

## (7) 産業振興施設

### 1) 農林業施設

#### ① 概要

本市には、5か所のふれあい農園と里山センターが1か所あります（なお、簡易な倉庫や便所のみで構成される、総持寺、彩都やまぶき、彩都東の3か所のふれあい農園については本書の対象外とし、休憩所の建物を有する銭原、山手台のみを対象とします）。

ふれあい農園では、市内在住の人を対象に25～50㎡の区画を3年間契約で貸出しています。

里山センターは、廃校となった府立春日丘高校泉原分校を再利用して整備された施設で、昭和40年（1965年）の建築から60年が経過しており、老朽化が進んでいます。また、耐震性に課題があります。

里山センターは、市民参加による自主的な里山保全活動を行うための活動拠点となっていました。令和7年度（2025年度）末をもって一般の利用を停止します。

表 3-2-15 農林業施設の概要

No.	施設名	所在地	複合区分	運営形態	延床面積(㎡)	主要な建物の情報 (R7年末現在)			
						主な建築年	経過年数	構造・階数	耐震性
ふれあい農園									
1	銭原ふれあい農園	大字銭原593番地	単独	直営	104	H10	27	LS・1	○
2	山手台ふれあい農園	山手台二丁目122番地の1	単独	直営	93	H21	16	W・1	○
里山センター									
1	里山センター	大字泉原20番地の2	単独	指定管理	1,543	S40	60	S・2	



銭原ふれあい農園



里山センター



### ③ 利用の状況

令和6年度（2024年度）の年間利用者数は、里山センターで約1万2千人となっています。ふれあい農園の貸出区画数は銭原ふれあい農園が24区画、山手台ふれあい農園が66区画となっています。

また、里山センターの貸室の稼働率は13.5%となっています。

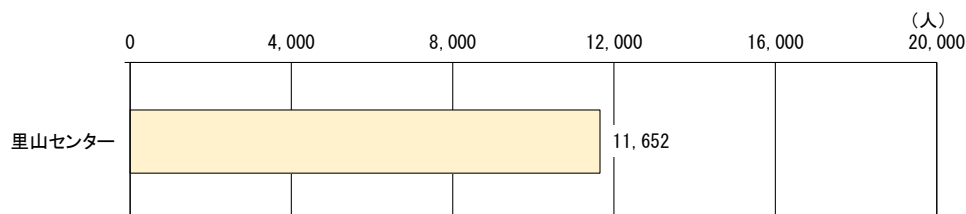


図 3-2-95 施設の利用者数（令和6年度（2024年度））

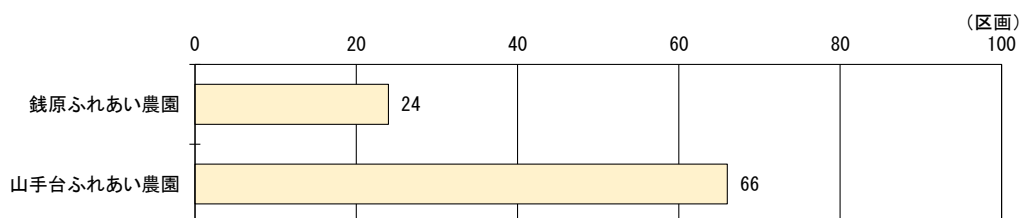


図 3-2-96 利用区画数（令和6年度（2024年度））

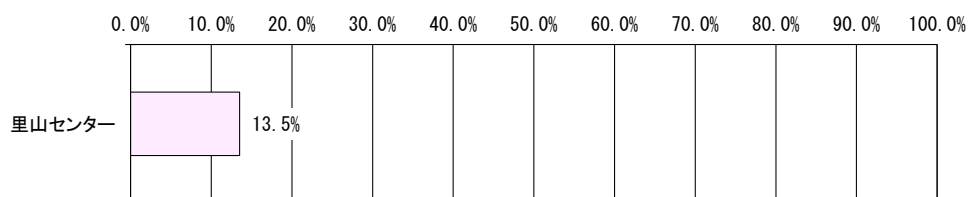


図 3-2-97 貸室の稼働率（令和6年度（2024年度））

※令和7年度（2025年度）末一時閉鎖

#### ④ 施設に関する総コストの状況

令和6年度（2024年度）の施設に関する総コストをみると、里山センターでは指定管理料として約1千5百万円を支出しています。ふれあい農園では、施設の維持管理にかかるコストを使用料収入でまかなえるよう、使用料を設定しています。

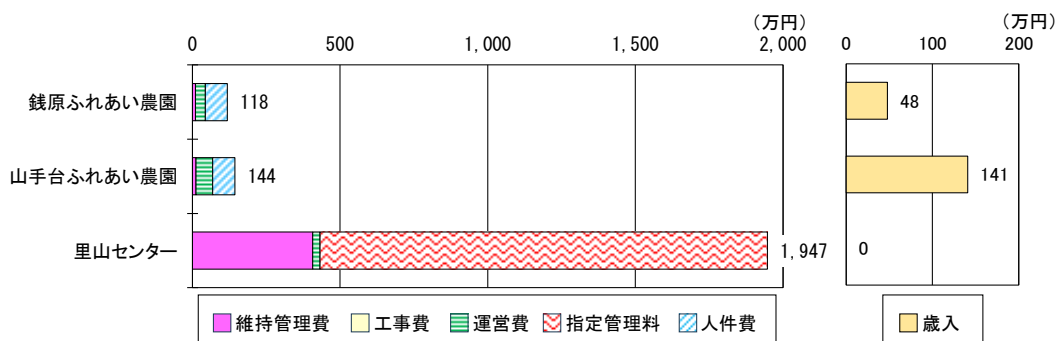


図 3-2-98 施設に関する費用と内訳（令和6年度（2024年度））

#### ⑤ 単位あたりの市負担コストの状況

単位あたりの市負担コスト（工事費に係る歳入歳出を除く）について、延床面積1㎡あたりで比較すると、里山センターで約1万3千円となっています。

また、利用者1人あたりで比較すると、銭原ふれあい農園で約2万9千円となっています。

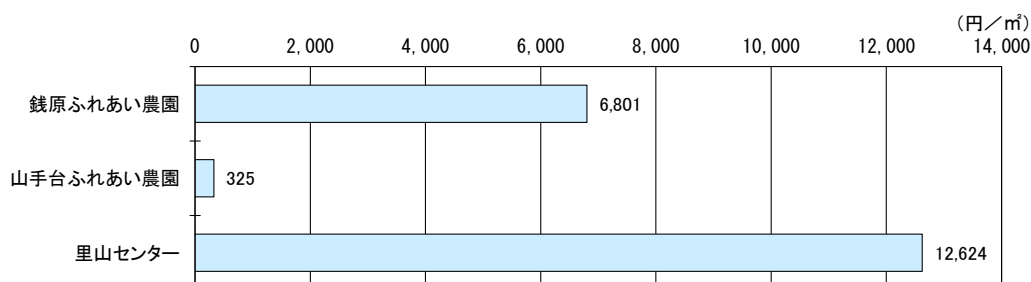


図 3-2-99 延床面積1㎡あたりの市負担コスト（令和6年度（2024年度））

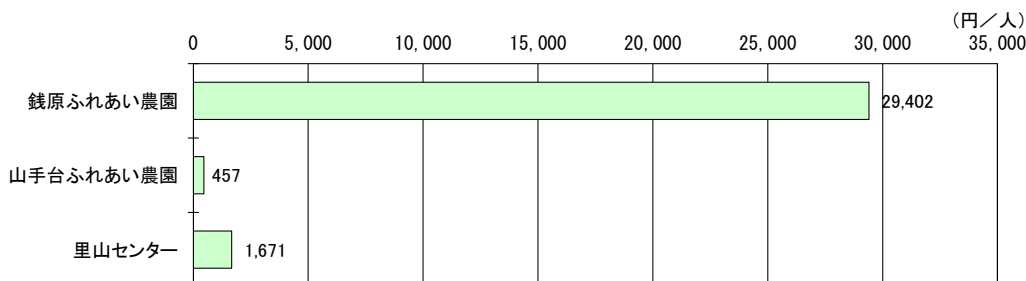


図 3-2-100 利用者1人あたりの市負担コスト（令和6年度（2024年度））

※ふれあい農園は利用1区画あたり